

1 本単元で目指す児童の姿

本単元で目指す児童の姿	自分で選んだ乗り物の「役目」、「つくり」、「できること」を、乗り物の本や図鑑から重要な語や文を選びながら読み取り、乗り物について共通点や相違点を見付けながら、分かったことをまとめて伝えている。	育成を目指す資質・能力	知識及び技能	共通・相違・事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
			思考力、判断力、表現力等	文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。
			学びに向かう力、人間性等	言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合うとする。

2 課題発見・解決学習の過程

4

単元構成（思考のプロセス）

主体的・対話的で深い学びのための指導のポイント

課題の設定

教師が乗り物博士になった、「乗り物カード」の発表を聞いて、課題を見つけ、見通しをもつ。

乗り物には、たくさんひみつがあるね。

乗り物のひみつをもっと知りたいな。

「乗り物カード」を作って、年長さんに紹介したいな。

児童が「働く乗り物」のクイズを作成し、来年入学する年長児童に紹介するという相手意識、目的意識を明確にした課題を提示する。

「働く乗り物」の絵本の読み聞かせを行い、身近で活躍している「働く乗り物」について興味をもたせる。

情報の収集

年長さんに分かりやすく乗り物の特徴を伝えるには、どうすればいいのだろう。

教材文「いろいろな ふね」を読み取り、4つの船のひみつを見付ける。

客船は、たくさんの人を運ぶための船だね。

フェリーは、客室や車を停めておくところがあるね。

漁船は、見付けた魚を網でとることができね。

消防艇は、ポンプやホースを使って船の火事を消すことができるね。

教材文を「始め（話題提示）」「中（四つの例示）」「終わり（まとめ）」に分け、説明文の典型的な文章構成をつかませる。思考の型を用いながら読み取り、「いろいろなふね」には違う役目があって、それぞれの役目に合うつくりになっている」ということを捉えさせる。

整理・分析

4つの船の乗り物カードを比較して、カードのまとめ方を整理する。

～ための」や「あります」に気を付けて、大事な言葉や文だけを選んで色分けをしよう。

「役目」と「つくり」と「できること」をわけて書くと分かりやすいね。

乗り物の写真があると分かりやすいね。

それぞれの船の「役目」、「つくり」、「できること」の関係を深く読み取らせるために、写真と文を対応させて、大切な言葉を読み取らせる。

まとめ・創造・表現

本や図鑑から自分で乗り物を選び、「乗り物カード」にまとめる。

観光バスは、旅行をする人を乗せるためのバスです。

パトカーは、緊急の時にまわりにパトカーがいることを知らせるために「赤しき」とあります。

はしご車は、はしごがあるから高い所の火事を消したり、逃げ遅れた人を助け出したりします。

乗り物カードは、教材文の大切な言葉を選び出すことができるようにするために、始めは大切な言葉を抜き出す乗り物カードを使用し、徐々に文章から「役目」、「つくり」、「できること」が自分で選び出すことができるようにする。

実行

クラスで乗り物クイズ大会を開いてよりよいクイズにするためにどうしたらよいか話し合う。

～ための」や「あります」という言葉を使ってクイズを作ると分かりやすいね。

「役目」や「つくり」をヒントにすると分かりやすいね。

写真を指しながらクイズをすると分かりやすいね。

本や図鑑から、自分のお気に入りの働く車の写真を選ばせ、タブレットを活用して取り込ませる。

振り返り

大事な言葉を選んでクイズにすることことができたよ。

「役目」と「つくり」と「できること」の順番でクイズをつくることができたよ。

写真を使って分かりやすく説明することができたよ。

様々な「働く車」に興味をもつことができるよう、乗り物ブックコーナーを教室に設置し、働く車に関する本や図鑑の並行読書を行う。

年長児童に分かりやすいうように「役目」、「つくり」、「できること」から大切な言葉を選んでクイズを作らせる。ペアやグループで、自分がつくった乗り物クイズを出し合せ、相手に分かりやすくクイズが出来ているか検証させ、よりよいクイズにさせる。

振り返りの場面では、働く乗り物のひみつを写真と文で分かりやすく説明することができたか振り返り今後の学習に生かしていく。

2

パフォーマンス課題

3

ルーブリック（見直し・改善）

5

発表の話し方

尺度	説明の文章	発表の話し方
3	自分が調べた「働く車」が載っている図鑑から必要な語や文を選び出し、「役目」、「つくり」、「できること」に分けて文にまとめている。	自分がまとめた「乗り物カード」のクイズを、役目やつくり、できることから出して、答えが出た後に絵や写真を使って分かりやすく説明している。
2	自分が調べた「働く車」が載っている図鑑やカードから、必要な語や文を選び出し、「役目」、「つくり」、「できること」を文にまとめている。	自分がまとめた「乗り物カード」のクイズを役目やつくり、できることから出している。
1	自分が調べた「働く車」が載っているカードから必要な語や文を選び出している。	自分がまとめた「乗り物カード」のクイズをみんなの前で出している。

私たちの生活中には、たくさんの「働く乗り物」が活躍しています。乗り物博士になって、自分のお気に入りの「働く乗り物」を本や図鑑から選び、来年小学校に入学てくる年長さんにクイズを出して、分かりやすく説明しましょう。